

第4回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成27年7月31日（金曜）午後3時00分から午後4時10分まで
会場	市役所本館6階 講堂
出席者	<p>委員</p> <p>藤田委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 伊藤委員, 竹田委員, 志賀委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 豊嶋委員, 津吉委員, 長谷川委員, 本間(伸)委員, 相田委員, 杉原委員, 李委員, 小島委員, 岩田委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員, 渡辺委員, 大坂委員</p> <p>出席 33名 欠席 5名(外内委員, 川崎委員, 星野委員, 津田委員, 井上委員)</p> <p>事務局</p> <p>[新潟市役所] 防災課長 [中央区役所] 区長, 副区長, 区民生活課長, 健康福祉課長, 保護課長, 建設課長, 南出張所長, 中央公民館長, 地域課長, 地域課長補佐,</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>○会議の成立について 委員38名中33名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 新潟市防災基礎調査, 地区別カルテ, 新潟市業務継続計画について (資料 報1-1 1-2 1-3 1-4)</p> <p>○事務局より, 数千年単位で発生の可能性がある巨大地震を想定した新潟市防災基礎調査, 地域の避難所等の防災情報やハザードマップなどの基礎情報を小学校区単位でまとめた地区別防災カルテ, 大規模災害時においても市民生活への影響を最小限に抑えるために市の非常時優先業務を特定する新潟市業務継続計画について説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区別防災カルテの地域への積極的な活用を促す取組みについて質問があり, 事務局より, 今後, 地域のコミュニティ協議会等に対し, 区とも相談しつつPRしていきたい旨, また, 一般市民に対しても市報にいがたや, その他機会あるごとに周知していく旨回答がありました。 ・地区別防災カルテの防災教育への活用について質問があり, 事務局より, 27年度以降の取組みである, 小・中学校全校への防災教育の中で活用してもらいたい旨回答がありました。 ・防災士教育について質問があり, 事務局より, 26年度から資格試験の受験を新潟市で可能とする取組みを行い, 地域での防災訓練等での活用を踏まえ, 積極的に養成していきたい旨回答がありました。

- ・共助の部分について、水や食糧、簡易トイレといった防災設備の数量を含めたマニュアルについて質問があり、事務局より、マニュアルはないが今回の基礎調査を踏まえて、不足している備蓄数の補足を検討していく旨、また、避難所ごとの配備については分散配備を進めている旨回答がありました。
- ・防災教育の大人への適用について要望があり、事務局より、各地域の防災訓練がより良いものとなるよう、防災士の育成、配置を進めている旨回答がありました。
- ・新潟市業務継続計画に関連して、市役所の耐震化、及び代替施設について質問があり、事務局より、市役所本館は耐震化済、白山浦庁舎は5号棟のみ耐震化済、市役所分館は未耐震である旨、また、被害を受けた場合には、鳥屋野潟に建設中の消防局が対策本部になる旨回答がありました。

(2) 部会等からの報告について (資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5)

- 「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長、「人にやさしい暮らしのまち部会」田村(勝)座長、「水辺とみなとのまち部会」藤田座長、「中央区自治協議会だより編集部会」関谷副座長、「中央区自治協議会委員推薦会議」田村(勝)座長より部会等の開催概要、及び検討内容について報告がありました。

3 その他

(資料 他1 2)

- 事務局より、区自治協議会委員研修会について説明がありました。
- 事務局より、鳥屋野潟環境対策にかかる検討結果説明会の開催について説明がありました。
- 会長より、委員の日頃の活動紹介について提案がありました。
- 伊藤委員より、中国総領事館について報告がありました。
- 津吉委員より、都市再生特別措置法の一部改正等に関し、本市の立地適正化計画について意見がありました。

4 閉会

傍聴者	5名
報道機関	0社